

これからの予定



★松井エイコさん

日時 1月 15日 (月)

場所 紙芝居はうす

まついのりこさんの伝記本『まついのりこ』がベトナムのキム・ドン社から刊行されました。

日本語にも翻訳され読みます。

ベトナムのお話などお聞きします。(次号で報告)

★野坂悦子さん

日時 2月 24日 (土) 14 時~16 時

場所 日進市立図書館

落語で楽しむ図書館

出演 柳亭市若さん

野坂悦子さん

翻訳家、作家で、紙芝居文化の会海外統括委員の野坂悦子さんもうひとつの顔は落語家の母。落語と共に初の親子対談も楽しめましょう。



エミリー・ハワース＝ブース 作
あかね書房

★おおつかのりこさん

(翻訳家、紙芝居文化の会運営委員)

日時 3月 11日 (月) 10 時~

場所 紙芝居はうす

『くらやみきんしのくに』などの翻訳本についてと

『日本防災ずかん』など図鑑についてもお話をいただきます。

前日は、名古屋ウインズマラソンに参加との情報でお呼びできました。

★紙芝居はうす日程

2024年2月お休み

3月 11日 (月) 10 時~16 時

Zoom は 14 時~15 時半

4月以降、基本、第2月曜日 10 時~16 時

Zoom は 3月、6月、10月の予定です。

コラム 《ま・間・ま》

あなたはなにでできている?
ぼくは、なつとうでできている
まいにちまいにち食べてるもん
だからねばっこいでしょ
ぼくは、おしつこでできている
おねしょが続いたらお母さんがそういったもん
ほんとうかなあ?
わたしは、リボンでできている
ほら、きれいないろがこんなにたくさん!
これをつけるのがたのしいの
あなたはなにでできている?
子どもの本を書く作家さん、あなたはなにでできている?
子どもが大好き、その大好きってきもちかな
子どもの本に絵を描く画家さん、あなたはなにでできている?
子どもの頃、野原をかけまわった楽しさかな
あなたはなにでできている?
政治家さん、あなたはなにでできている?
お金かな?石ころかな?



紙芝居文化の会 あいち とは

こんなことやりたい

- ・通信を発行します
- ・紙芝居講座を開催します
- ・情報交換をします



会員になるには

紙芝居文化の会にご入会下さい

詳しくは、紙芝居文化の会

<http://www.kamishibai-ikaja.com/>

または、下記連絡先まで

紙芝居文化の会あいちの会費は不要です

愛知県内だけでなく近隣の方々もご参加下さい

連絡先

〒470-0126 日進市赤池町村東149

紙芝居文化の会あいち代表 近藤洋子

FAX 052-801-5794

kamishibaiaichi@yahoo.co.jp



紙芝居文化の会 あいち

第25号
2024.1



紙芝居文化の会とは

- ・紙芝居を愛する人
- ・紙芝居に興味のある人
- ・紙芝居を演じたい人
- ・さまざまな思いの人、海外の人とも出会い、交流する場です。

(2001年創立 事務局東京都三鷹市)

★子どもをみまもる抱樸（ほうぼく）の心 作家と画家と編集者の思い

日時 2023年10月15日（日）14時～16時

場所 ウインクあいち

鼎談 作家 山本悦子さん

画家 佐藤真紀子さん

童心社編集長 橋口英二郎さん

「お話を深く深く読み込んで、たどり着いた風景を描きます」。挿絵画家の佐藤真紀子さんのこの言葉が、講座を企画したきっかけでした。

佐藤さんの絵の評価の

高さは広く知られていますが、詩のような魅力的な言葉で話す佐藤さんの生の声を聴く機会はありません。



そして、児童生徒の心情を見事に洞察し、2016年野間児童文芸賞（神隠しの教室）の審査員全員を唸らせた山本悦子さん。この二人の作家を世に送り出した敏腕編集者の橋口英二郎さんが、ふたりは子どもを抱く『抱樸』のような存在だと表現し、これを講座のタイトルにしました。

作家・画家・編集者が一堂に会する機会は少なく、作品に向き合うそれぞれの思いを、興味深く伺う事ができて作品の味わい方も深まりました。



「今の自分は何ができる？」など橋口さんの問いかけで楽しいトークセッションもありました。「皆さんが作品を知ってくれたので、リラックスして楽しく話せました。ありがとうございました」と、お三人から嬉しいメッセージが届いています。



★世界 KAMISHIBAI の日

☆日進市立図書館 12月10日（日）10時～16時

おすすめ紙芝居を部屋の回りに展示し、リクエストにこたえて演じました。休日だったのでパパの参加も多く大盛り上がり。「自分で読みたい！」と言った子にはメンバーが手助けしながら楽しんでもらいました。紙芝居ファンが増えました！

演じた回数：47回

参加者：おとな 130人
こども 226人



☆豊田市こども図書室 12月7日（木）

平日だし、特別にお部屋をとったり、チラシもなく、いつもの来館者に「12月7日は世界 KAMISHIBAI の日」と口コミで伝えてました。

はたして、来てくれるかな？と心配してました。

でも「今日は紙芝居やってくれるんですよね！」開館と同時に来てくれた赤ちゃんとママ。

「来館された方には全員、紙芝居を演じますよ。」と告知していたので、開館10時から閉館16時まで、休むことなく紙芝居を演じました。紙芝居と一緒に見たこどもや大人は初めて出会ったとは思えないほど仲良しさに！

日常のなかに紙芝居があるっていいですね。たくさんの親子が紙芝居を借りていきました。演じた回数：28回

参加者：おとな 70人、こども 82人



☆カフェわたぼうし 12月2日（土）

参加者：おとな 5人、こども 1人

☆ちっちゃい子ルームインつなぐハウス

12月4日（月） 参加者：おとな 8人、こども 8人

☆「名東かみしばいまつり」を開催しました！

名東図書館12月9日（土）

「こどもが演じる体験コーナー」もすっかり定着して、「今日はこのためにだけ図書館に来ました」と言った子もいました。

「紙芝居の演じ方小冊子」を使って説明した後、『みんなでぽん！』と『チンパンジーのおんがくかい』を実演し、5グループに分かれて練習後発表です。なんと！11回もこどもたちが演じてくれました。

『さかさまほうつかい』を演じた小2の子は大人顔負けの演じ方でした。パパと演じた3歳の子も真剣でした。1回だけでは物足りないので、2回目に挑戦する子も。こどもの理解力と表現力に脱帽です！



参加者：おとな 10人 井出村由江 脚本／中根明貴子 画
こども 9人

☆名古屋市立東図書館 12月6日（水）10時～13時

名古屋市東図書館に新しくできた「かみしばい同好会」今年が初めての世界 KAMISHIBAI の日です。今回は特別な催しではなく、いつもどおり、会員それぞれが演じたい紙芝居を持ち寄り、演じあいました。なんと15作品も！

でも心なしか、いつもより真剣に作品に向き合い観客として見る時も「私ならこう演じてみよう」と考えてました。参加者同士がアドバイスしあい、知らない作品に出会える機会でした。

こんな世界 KAMISHIBAI の日もいいよね！

